

同窓会便り

(発行人) 大西 道祥

同窓会総会開催!

第六十二回の総会が、五月二十五日プラザホテル板倉にて開催された。佐藤校長、吉田教頭、佐藤事務局長、同窓生三十七名が出席。会長挨拶の後、校長より挨拶をいただいた後、昨年の生徒の移動状況が報告されました。国公立10名私立92名、部活加入率82%等々。引き続き会長が議長となり和気藹々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

- 一、事業報告、決算報告、監査報告
- 二、事業計画と予算案
- 1、学校林、修練道場視察実施
- 2、同窓のゆうべ実行委員会構成の件
- 3、HP開設の件
- 4、開校70年への取り組みについて
- 三、役員改選の件
- 四、その他

事業別に報告がなされたあと今年度の事業計画の審議にはいる。昨年度中止した同窓会林及び修練道場への訪問事業は今年度は実施。ただし十名が参加の条件。昨年来の懸案のHPの開設は本校のサーバーに便乗させてもらい早急に開設をする。今年度も同窓会便りを「ゆうべ」の券の販売時にあわせて発行する。又、今年の同窓のゆうべは末尾「八期」で構成する。

開校七十年への取り組みについては同窓会名簿の発行等から順次取り進む。協賛会の立ち上げは秋以降に行うことになりそう。役員改選は坂無副会長が都合で辞任。後任は補充をせずに組織する。他にも貴重な提言、意見をありがとうございます。

同期会情報

- △旧中一期▽時々近況報告とか旅行会を有志で開催
- △旧中二期▽ (旧制深中2期会)
- △旧中三期▽ (旧制深中3期同期会)
- △旧中四期▽ (旧制深中4期生)
- △旧中五期▽ (旧制深中5期会)
- △一期▽

平成16年度収支決算書
自・16・4・1から至17・3・31

収入の部		
前期繰越金	294,140	
入会金	229,500	1500 × 153名
雑収入	233,846	利息・他
合計	757,486	
支出の部		
総会及事業費	309,200	総会 69,600
会議費	34,800	役員会実行委員会
交際費	40,000	別記
通信事務費	0	
雑費	1,785	
合計	385,785	

繰越 371,701
 <交際費> 支部総会 10,000 歓迎迎会他 30,000
 <事業費> DVD 80,000 パネル 84,000
 吹奏楽生徒食事・楽器運搬 75,600

- △二期▽ (旧深中7期同期会)
- △三期▽
- △四期▽ (深川西校第4期生同期会)
- △五期▽ (西高29会)
- △六期▽ (深川組は毎年同期旅行実施。札幌勢は年に6回集まり、東京勢は年一回集まる。)
- △七期▽ (深西7期同期会)
- △八期▽
- △九期▽
- △十期▽
- △十一期▽
- △十二期▽
- △十三期▽ (三六会・サボロウ会)
- △十四期▽
- △十五期▽ (深西38会)
- △十六期▽ (深川西高16期卒業同期会)
- △十七期▽ (高17期同期会)

- △十八期▽ (猪子会・いのね会)
- △十九期▽ (深川西高19期卒業同期会)
- △二十期▽ (深川西高第20期同期会)
- △二十一期▽
- △二十二期▽
- △二十三期▽
- △二十四期▽
- △二十五期▽
- △二十六期▽ (49年卒業同期会)
- △二十七期▽
- △二十八期▽

今年度の教職員の動向

- △転出者▽ 小林 俊也先生 恵庭南高校へ
- △退職者▽ 渋谷 恭子先生
- 【離任者大送別会報告】
- △転入者▽
- △大歓迎会▽

各種大会結果報告

地区は全道大会出場一覧となっています
○印内は学年 (十七年度分)

種別	大会	種目	選手	順位		
陸上部	男子	走高跳	中山	二位		
		円盤投げ	伊藤	三位		
		砲丸投げ	伊藤	三位		
		四百m	大鏑	三位		
		四百m	中村	二位		
	女子	砲丸投げ	篠原	四位		
		四百m	伊藤	五位		
		四百m	伊藤	七位		
		砲丸投げ	伊藤	三位		
		砲丸投げ	伊藤	七位		
バレー部	男子	優勝	伊藤	三位		
		卓球部	優勝	伊藤	三位	
		硬式テニス部	男子	優勝	伊藤	三位
			女子	優勝	伊藤	三位
			男子	優勝	伊藤	三位
	女子		優勝	伊藤	三位	
	男子		優勝	伊藤	三位	
	ソフトテニス部	男子	優勝	伊藤	三位	
			女子	優勝	伊藤	三位
			男子	優勝	伊藤	三位
女子			優勝	伊藤	三位	
男子			優勝	伊藤	三位	
バトミントン部		男子	優勝	伊藤	三位	
		女子	優勝	伊藤	三位	
		男子	優勝	伊藤	三位	
		女子	優勝	伊藤	三位	
		男子	優勝	伊藤	三位	
柔道部	男子	優勝	伊藤	三位		
		女子	優勝	伊藤	三位	
		男子	優勝	伊藤	三位	
		女子	優勝	伊藤	三位	
		男子	優勝	伊藤	三位	
	女子	優勝	伊藤	三位		
		男子	優勝	伊藤	三位	
		女子	優勝	伊藤	三位	
		男子	優勝	伊藤	三位	
		女子	優勝	伊藤	三位	

外局文化活動状況

- ◎ 剣道部
- ◎ 【地区】弓道部
- ◎ 【地区】男子・S 前田② 一位
- ◎ 【全道】野球部
- ◎ 【地区大会】《春季》
- ◎ 【夏季】
- ◎ 山岳部 地味に活動中
- ◎ ラグビー部 休部
- ◎ スキー部 休部

△外局▽

- 吹奏楽局 チャリティコンサート等継続活動中
- 放送局 【全道】
- 【地区大会】
- 【全道大会】
- 新聞会 局員募集中 活動できず
- 図書局 活動中
- 応援団

△部活動▽

- 美術部 相変わらず少数精鋭
- 英語部 休部
- 弁論部 休部
- 科学部 少ないながらも健闘中
- 茶華道部 前期が華道、後期は茶道
- 演劇部 休部
- 写真部 根強い人気で頑張ってます

特別会計 平成16年	
収入の部	
前期繰越金	3,662,960
地代	73,100 深川スキー場
雑収入	37,851 利息他
合計	3,773,911
支出の部	
税金	20,101 15年度固定資産税
整備費	0 学校林整備
保険料	0 森林国営保険
雑費	200,210 振込料/一般会計へ
予備費	
合計	220,311
次期繰越金	3,553,600
内訳	

学校林見学・湧雲の白樺

見本林・修練道場跡訪問(十七年度事業)
今年度を最後にする予定で六月十九日開催する。毎年開催するが参加は少なくこの辺が見切りの時か。加えて、

参加希望者はいても申しこみをどうするか問題...。参加者からは毎年続けて開催して欲しいとの要望は出て居るのですが、二回目の参加はなし。ただ、参加した人は全員満足して理解をして頂いています。特に山菜の恵みと湧雲の白樺は圧巻です。又、修練道場跡地の石積みを生えている年月の重みを語る白樺の木は歴史の証人です。すっかり大きくなってしまいました。
事務局としては会員のみなさんが突然ボツと来てても現地が分かるように看板は立てています。是非行って見てください。

同窓の夕べ 開催予告

「同窓の夕べ」は今年の九月十六日(金曜日)に開催をする事に決定しました。プラザホテル板倉です。多勢の参加を楽しみにしています。実行委員会は八期、十八期、二十八期、三十八期、四十八期が担当です。実行委員長は八期の竹中良一先輩です。

同窓の夕べ 報告

- 第一回 平成八年八月十四日 参加三百五十人
- 第二回 平成九年八月十四日 参加二百余人
- 第三回 平成十一年九月十八日 参加二百二十余人
- 第四回 平成十二年九月九日 参加一七六名
- 第五回 平成十三年九月八日 参加一五五名
- 第六回 平成十四年九月七日 参加二百二十人
- 第七回 平成十五年九月十一日 参加二百人
- 第八回 平成十六年九月十一日 参加二百二十人

旭川支部総会報告

- 《参考》
- 第一回 五十三年一八〇名
- 第二回 五十五年一二二名
- 第三回 六十二年一六六名
- 第四回 平成十三年一二〇名

小樽支部総会開催

支部長・秋山義昭氏(高十三) 現在二十二名

東京支部総会開催

第十五回総会は平成十五年開催、現役員は左記の通り。
今度の総会は四五・四六年卒業期が担当です。

- 支部長・草原克豪
- 副支部長・白井均
- 幹事長・堀口正顕
- 副幹事長・関肇
- 監 査・山本登
- 相談役・新井新一
- 鈴木大吉 玄番英臣
- 米重忠
- 杉村豊
- 村中末隆 富原一郎

滝川北斗会総会開催

第四十二回の滝川支部総会が開催された。毎年定期的開催されていってなかなか盛会。会長出席。
平成十七年一月三〇日・滝川、三浦華園にて。会員七十三名で出席十五名出席

同窓会現役員紹介

- 会長 大西 道祥 (十七期)
- 副会長 渡辺 一義 (六期)・引地紀代子 (十一期)
- 濱田 靖夫 (十七期) 成田 昭彦 (十八期)
- 寺岡 義人 (二期)
- 幹事長 溝口 信義 (十八期)
- 副幹事長 山森世津子 (十一期)・入江 国弥 (十二期)
- 成田 雅敏 (二十八期)・大西 祥太 (二十八期)
- 会計幹事 今村 肇弘 (十七期)・畑 博善 (二三期)
- 監 事 林 正衛 (二期)・板倉 克宏 (十二期)
- 相談役 平 通明 (旧一期)・利波 清一 (旧三期)
- 津田 恭衛 (旧五期)
- 校内幹事 森浦俊之 吉田登美雄 田中直美 青井克典 広瀬直美 高島章展

学校行事終わりました。

長い歴史の積み重ねは新しい感動の積み重ねでもあります。49回 コーラス大会が5月20日開催されました。存続の危機にさらされた時期もありましたが、なんとか乗り越え今日まで先輩からの美しいハーモニーの歴史を積み重ねています。
佐藤校長はプログラムの冒頭に「創る苦しみ、協力する難しさ、完成したときの満足感、評価をもらったときの達成感、どれ一つ取ってみても教育には欠くべからざる要素を持っているのです。」又「感化はゆっくりと人を変えていき、感動は急激にしかも劇的に人を変えていきます。」の言葉を記しています。

△コーラス大会▽

昨年(昔はいつも体育館でしたが...)「みらい」で開催し、感動の発表で終了することが出来ました。近年は父兄も聞きにきています。機会のある方は是非どうぞ。最後の全員の全校コーラスは同窓生としても是非とも聞いてみたいものです。

△同窓会入会式▽

二月二十八日、講堂にて。過去一四、五〇三名に今回新たに一五三名(男子八三女子七〇)が入会しました。大西会長の挨拶に引き続き、溝口幹事長より同窓会の活動を説明。会長より卒業記念のCDの贈呈後全員入会しました。

△卒業式▽

三月一日 第57回卒業式が挙行される。大西会長より一五三名の卒業生に「旅立つ後輩へ」と励ましの言葉を贈った。後輩はそれぞれ希望を胸に秘め力強く式場を後にした。

卒業生の進路概況

- 進学 国公立大学 一〇名 国立短大 二名
- 私立大学 三六名 私立短大 一八名
- 専修各種 四六名 高専准看 十二名
- 就職 民間 七名 公務員 八名
- その他 十四名

△学校祭▽

第56回の学校祭が七月十六日〜十七日に開催されました。今年「終わりになき挑戦」がテーマでした。
受け継がれる伝統がテーマでした。

△学校の現状▽

昨年度と今年度に分けて校舎の大規模改修工事がおこなわれている。昭和五十八年改築以来二十年余を経過し、老朽化は進み雨漏りや傷みが目立つため今回の工事となった。十六年度は外壁の補修及び塗装と屋上の防水の補修と一部改修が行われ十七年度はボイラー配管改修、電気関係改修、建具の改修工事で校舎の内部に作業がうつっている。

△とろやなぎ

さて、「同窓のゆうへ」の前売券の配布時に併せて同時発行していた本号もマンネリ化。ほろほろ世代交代を考えています。紙面の組み方も毎年同じで変化がない。同じレイアウトに情報だけを入れ替えているのが現状です。同窓の動向や在校生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わればいいのですが...

△各期の動向や支部の動きにもっと力を注ぎたいと思っております。毎日の時間の進み方が早いのでなかなか十分な対応ができないのが残念です。開催内容や状況について気がついた方は左記連絡先まで情報をお寄せ下さい。
▽今年も昨年に引き続きとても暑い夏です。昨年は駒大苫小牧高校が全国の頂点を極めた熱い夏でもありました。やっぱり明るく元気なのがいいなあ。

▽旧制中学3回生の大先輩達が十年前に「俺の聲音」と題した文集を発行したのですが、今年さらさらその後の「俺の聲音」を作成中です。素晴らしいことですね。乞う、ご期待。

西高校の紹介ネット

http://yubioma.sphere.ne.jp/

現在登録者四〇〇名
是非登録して同窓の輪を広げましょう

同窓会連絡先 074-0011 深川市緑町一番五号 溝口信義
TEL-0164-22-4543
事務局 e-mail: mizonobu@nifty.com